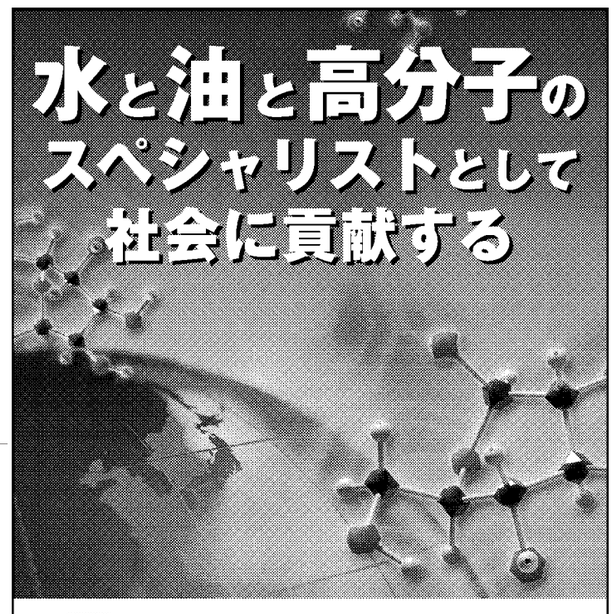
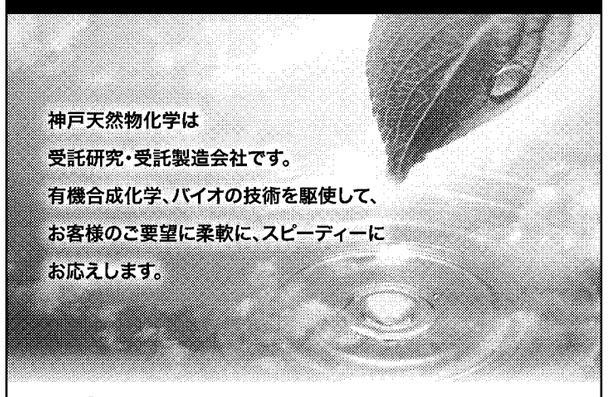
ー「止める技術」で安心・安全な社会を創造するー
「止める技術」それは、あらゆる環境でも、異常時でも、
安全・安定・確実に電気を止める、動きを止める技術です。
電鉄事業分野
電力事業分野
産業機器事業分野
において、最適な
制御機器・部品の
ご提案を致します。
鉄道車両用
等価信号発生器
実物車両の
見学ができます。
詳細は
ホームページを
参照下さい。
Humanware Technology
KAKO 株式会社カコテクノス
本　社 〒654-0024 神戸市須磨区大田町7丁目4-2 TEL.078-732-3851 FAX.078-732-3856
小野工場 〒675-1318 兵庫県小野市北丘町355-16 TEL.0794-62-6411 FAX.0794-62-6278
http://www.kako.co.jp

暮らしを支える素
鉄鋼用添加剤や高度情報社会に欠かせない
電子部品には当社の素材が
数多く使用されています。
太陽鉱工は、素材の開発・製造を通じて、
安全で快適な社会の創造に貢献しております。
太陽鉱工
www.taiyokoko.co.jp
レアメタル、レア・アース、セラミック原料

補償導線・被覆熱電対線
各種温度センサー用電線
並びに制御ケーブル設計製作
ISO9001:2000　登録No.QAIC/JP/0027
株式会社 竹田特殊電線製造所
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町2−1−25
☎078(453)3021　FAX 078(453)3145
http：//www.taketoku.co.jp
E-mail：1taketoku@taketoku.co.jp

水と油と高分子のスペシャリストとして社会に貢献する

Products
◆高真空ポンプ油　◆ハードディスク表面潤滑剤
◆難燃性作動液　◆流動パラフィン
◆ダイカスト用油剤　◆スルホネート
◆切削油　◆ホットメルト接着剤
◆高温用合成潤滑油　◆有機デバイス用封止材
株式会社 MORESCO
本社／神戸市中央区港島南町5丁目5-3
カスタマーセンター／TEL.06-6262-3385
http://www.moresco.co.jp/
東証第一部〈証券コード：5018〉

新たなる創造をめざして
藤田酸素工業株式会社
本　社
神戸市兵庫区東出町2丁目9-1　☎(078)671-3036㈹　FAX(078)671-3035
播磨工場・播磨営業所・溶接技術センター
兵庫県加古郡播磨町新島22　☎(079)437-0214　FAX(079)435-0480
西神戸営業所
神戸市西区伊川谷町潤和794　☎(078)974-3516㈹　FAX(078)974-3517
高圧ガスセンター
神戸市長田区苅藻島町2丁目1-24　☎(078)681-4266㈹　FAX(078)681-2888

化学分野の受託研究・受託製造

神戸天然物化学は
受託研究・受託製造会社です。
有機合成化学、バイオの技術を駆使して、
お客様のご要望に柔軟に、スピーディーに
お応えします。
神戸天然物化学株式会社
http://www.kncweb.co.jp/
本社営業部　TEL(078)224-5106
〒651-2241 兵庫県神戸市西区室谷1-1-1　FAX(078)990-3215
東京営業所　TEL(03)3251-1861
〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町6 大矢ビル5F　FAX(03)3251-1862

>>>>> 置くだけ あんしん
通信モジュール搭載
生体赤外線監視装置
型番DND-A1001 特許出願中510227654
高齢者みまもりに
防犯対策に
あんしんを見つめるアンシーン

製造元
株式会社 鈍渡技研電子工業
TEL：079-492-3228
FAX：079-492-3238
〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古414-7　0120-112-678
URL http://www.anscen.jp　E-mail:info@anscen.jp
本体価格 分割可、5回、10回 金利手数料不要
¥49,875 税込
月額サービス料 ¥2,940 税込

共感新たに 震災復興を支援

3・11東日本大震災から10カ月。震災復興への取り組みは曲折しながらも軌道に乗り始めている。原子力発電所事故のあった福島県も足取りは重いながら、立て直しへの努力が続いている。神戸市など兵庫県南東部の各市は17日に阪神・淡路大震災から17年目の震災記念日を迎え、企業や団体なども東日本大震災の被災地への共感を新たに、現地ニーズ最優先の復興支援を進めている。

八紀産業　土壌除染へ実証実験

福島県の放射能汚染地域をどのように旧に復していくか―。これは日本ばかりでなく世界からも注目されている問題であり、事故炉心の冷却、廃棄などと並び、放射能汚染土壌などの除染が当面の大きな課題となっている。

神戸で植物由来の凝集沈殿剤を開発してきた八紀産業（神戸市長田区、福井紀美江社長、078・647・3106）は1月早々から、福島県伊達市の月舘運動場で放射性物質に汚染された土壌の除染実証テストを行った。川崎重工業が除染装置・システムのトータルコーディネートを行い、凝集沈殿剤の開発に協力してきた兵庫県立工業技術センターもアドバイザーとして参加した。

テストの詳しい分析などはこれからだが、2011年9月に伊達市に先立ち郡山市で行った実証テストでは、汚染土壌を洗浄、分別した後の汚濁水を凝集沈殿処理することでの上澄みからは放射性セシウムが検出できないまで状態まで浄化。洗浄済み土壌も60％方回収できるなど、将来の本格的除染に期待を持たせるもの。

汚染土壌の除染が可能なことがはっきりすれば、「汚染地域に凝集剤の原料生産から任せ自前で処理できるようにして地元の産業興しや雇用確保につなげたい」と、八紀産業の福井佳和研究室室長は語る。

2011年9月に福島県郡山市で行った除染実証テストの様子（提供：兵庫県立工業技術センター）

遊休機械を無償で提供

神戸商工会議所の仲介で

岩手県などでは被災地のこうしたニーズ、要望などを直接確認したうえ、日本各地から寄せられた機械情報と、被災事業者のニーズマッチングを行い、遊休機械などの無償提供を仲介している。

大分や名古屋、東京、京都などの会議所を窓口とするマッチングが次々に実る中で、11年12月初めには神戸商工会議所でも会議所や神戸市機械金属工業会の会員企業から寄せられたコンプレッサー、昇降式リフター、ラジアルボール盤、発電機など16点以上の機械引き渡しと出発式が行われた。

出発式のため神戸を訪れた仙台商工会議所の渡辺静吉副会頭は「雇用確保には企業存続が第一。提供機械は岩手県の大船渡市や久慈市の鉄工所、造船会社などで大事に使わせて頂く」と感謝し、神戸商工会議所の新尚一副会頭も「我々の被災経験も踏まえて末永く支援していきたい」と決意を新たにした。

この雇用問題も被災地に共通の問題。オフィスや工場、自宅に農業、酪農の用地も失って故郷からやむを得ず去らなければならなくなった人は多い。工場は残っていても中の工作機械や工具などが流出、損壊して事業の継続が難しくなっている企業もたくさんある。

日本商工会議所、東北6県商工会議所連合会、

神戸商工会議所で行われた遊休機械の無償マッチングプロジェクトの出発式

国産レスキューロボ 活躍へ期待高まる

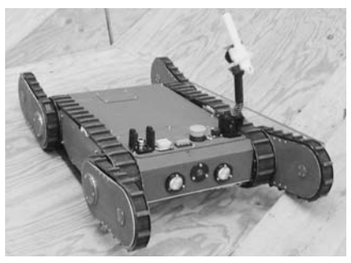
モノづくり技術立県 兵庫・神戸産業界

神戸ではぐくまれた災害対策技術の一つとしてレスキューロボットがある。阪神・淡路大震災後に神戸大学の情報、機械などの研究者を中心として全国の大学や研究機関のロボット研究者などが集まり研究会を組織したのがスタートだ。2002年4月からはNPO法人国際レスキューシステム研究機構（IRS、神戸市長田区、会長・田所諭東北大学大学院教授）として活動している。

今回の東日本大震災でも港湾被害や倒壊家屋・工場の調査、遺体捜索、事故を起こした原子炉建屋内での環境モニタリングや水のサンプリング、軽作業などさまざまな出番が考えられた。特に被爆環境にある原発事故の現場では米国製ロボットの導入などが検討される中で、IRSの「Quince」「UMRS」など国内で開発してきたレスキューロボの使用にも道が開かれた。

これらIRSのロボットは走行性能や探査能力などが高い一方、強い放射線環境では国内規格に沿った無線強度では操作できなかったり重量作業が難しいなどから適所での本格採用はこれから。

阪神・淡路大震災をきっかけに生まれたと言ってよい、日本のレスキューロボだけに今後の活躍を期待したい。


IRSのレスキューロボット

新原理のノズル技術　マイクロフォッグ　特許7件出願中
ぬれないソフトタッチの霧
工業・医療・生活環境等にご利用ください

弊社サイトで動画をご覧ください
URL: http://www.nozzle-network.co.jp/
ノズルの研究開発＆世界のノズル販売
ノズルネットワーク株式会社
TEL: 0795-73-2300　FAX: 0795-73-2301
E-mail: info@nozzle-network.co.jp/